

まちの話題

息の合ったメロディー奏でる

2月10日、関宮小学校金管バンド（指導／中村順子さん、21人）による第9回ホワイトコンサート（関小PTA主催）が関宮公民館ノビアホールで行われました。



息の合った演奏を披露する関小金管バンド

同バンドは、平成5年に結成。週2回の練習を行い、夏祭りや文化祭などで演奏してきました。今回のコンサートには、関宮中学校吹奏楽部や村岡高等学校吹奏楽部、浜坂高等学校吹奏楽部、なんと吹奏楽団をゲストに迎え、それぞれが演奏を披露しました。金管バンドの山田春花部長は「少し緊張はしたけれど、練習の成果を発揮して演奏できました」とコンサートを振り返りました。最後には、出演者全員による息の合った合奏が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

にぎわう白銀のゲレンデ

恒例の「氷ノ山国際スノーフェスティバル」が、2月16日から3日間にわたって氷ノ山国際スキー場で開催されました。同フェスは、当初1月に開催する予定でしたが、雪不足により2月に延期。2月に入り順調な降雪が続ぎ、積雪深が約2メートルと絶好のコンディションの中、多彩な催しが行われました。16日に行われたチューブソリ大会には、県内外から50人がエントリー。参加者は、ゴムチューブに乗り、全長150メートル、傾斜約25度の特設コースでタイムを競いました。

17日、18日には、プロスノーボード選手が多く参加した「アルバータカップ in 氷ノ山」などの大会が行われ、来場者はプロ選手の迫力ある滑りを楽しみました。



雪上で餅つきを楽しむ参加者

NPOってな～に？

2月17日、大屋市民センターで「やさしいNPO基礎講座」が開催されました。これは、営利を目的とせず市民が自らのために社会貢献活動を行う団体であるNPOについて学び、地域のまちづくりを考えようと、おおや村役場の会が主催したもので、約50人が参加しました。

講座では、兵庫県NPO法人係の中村典子さんからNPOの基礎知識を学んだ後、豊岡市のNPO法人元理事長の梅谷光太郎さんが、法人設立の苦労話や運営について紹介。

引き続き、養父市内のNPO法人「市民オフィスやぶ」事務局長の勝地恒久さんが、事業内容や今後の取り組みについて紹介し、参加者はNPOの基礎から実例までを学習しました。

中村さんは「NPO団体が増えることで、市民一人ひとりのマンパワー（人的資源）やキャリア（経験）が地域を盛り上げて、自立した地域につながると思う」と話されました。



NPOについて学んだ参加者